

## 平成30年度第1回 西蒲区地域公共交通に関する意見交換会 会議概要

### 1. 開催日時

平成30年12月20日（木） 午前10時～午前10時30分

### 2. 会 場

新潟市西蒲区役所3階 301会議室

### 3. 出席者（敬称略）

#### 【委員等】

会 長

新潟市西蒲区地域総務課 課長 頓所 鹿乃子

副会長

国土交通省北陸信越運輸局新潟運輸支局 運輸企画専門官 松永 展明

関係住民代表

巻地区まちづくり協議会 会長 若林 馨

漆山地区コミュニティ協議会 小林 栄一（代理出席）

岩室地域コミュニティ協議会 会長 真島 彰夫

西川地域コミュニティ協議会 会長 笠原 健一郎

潟東地域コミュニティ協議会 会長 佐藤 正昭

関係一般乗合旅客自動車運送事業者担当課長

新潟交通観光バス株式会社営業部乗合バス課 課長 松田 英憲

ウエスト観光バス株式会社 専務取締役 小林 大輔

太陽交通新潟有限公司 代表取締役 佐藤 友紀

新潟県ハイヤー・タクシー協会地区協会代表

新潟県ハイヤー・タクシー協会下越南部地区 会長 和泉 徹

関係交通管理者（所轄警察署）担当課長

新潟県西蒲警察署交通課 課長 佐藤 亮

関係道路管理担当課長

新潟市西蒲区建設課 課長 遠藤 茂喜

#### 【事務局】

都市交通政策課職員 2名 西蒲区地域総務課 4名

#### 【傍聴者】

0人

## 4. 会議概要

### (1) 開会

○会長から本会議の位置付けについて説明。

- ・本会議は新潟市地域公共交通会議規則第6条第2項に基づき、新潟市地域公共交通会議で審議する事項について、意見交換するもの。
- ・本会議の内容は、新潟市公共交通会議に協議する際に反映、または来年度以降のバス交通改善の参考とする。

### (2) 意見交換

#### 【説明】

○会長から「(1) 区バス運行計画 (変更)」について説明。

#### 【質疑・意見】

○区バスの PR について

- ・巻高校には区バスの PR を行っているのか。(関係住民代表)  
⇒・昨年度及び今年度の巻高校前までの延伸の際には、巻高校には事前に生徒が利用しやすいダイヤについて相談するなど連携を図っている。今回の運賃変更についても PR していきたい。(事務局)

○区バスの利用者数について

- ・利用者が伸びているということであるが、具体的にはどの便の利用が伸びているのか。(副会長)  
⇒・朝の巻高校経由便である第4便の利用が最も伸びている。次いで、夕方の巻高校経由便である第10便及び第12便となっている。(事務局)

#### 【説明】

○会長から「(2) 路線バス (巻～和納～間瀬線) 運行計画」～「(4) 路線バス (白根桜町～曾根駅前線) 運行計画」について説明。

#### 【質疑・意見】

○路線バス (巻～和納～間瀬線) の収支率について

- ・路線バス (巻～和納～間瀬線) の収支の状況を教えてほしい。(関係住民代表)  
⇒・平成29年度実績で収支率18.5%となっており、近年は微減という状況が続いている。(事務局)

○路線バス（巻～和納～間瀬線）の新運行事業者について

- ・路線バス（巻～和納～間瀬線）の新運行事業者であるウエスト観光バス株式会社について教えてほしい。公共交通の運行は初めてなのか。（関係住民代表）  
⇒・燕市に事業所があり、新潟市では平成29年度角田地区住民バス社会実験を運行していただいた。（事務局）
- ・現在は貸切バスや高速バスを運行しており、過去には旧吉田町で路線バスを運行していた。（ウエスト観光バス株式会社）

○高校生の通学について

- ・西蒲区には高校が2校あり、各校生徒の通学に配慮してほしい。巻高校は区バスで配慮されているが、巻総合高校は、現在通学で利用されているバス停がメディカルセンター病院前にあるため、巻総合高校前にもバス停を設置してほしい。  
⇒・現在、巻駅前からバスで巻総合高校に通学している生徒が多くいることは把握している。（会長）
- ・現在、中之口方面から区バスを通学利用している巻総合高校の生徒が20名弱いる。巻総合高校前へのバス停設置については、今後検討する。（事務局）

○路線バス（巻～和納～間瀬線）の利用PRについて

- ・路線バス（巻～和納～間瀬線）は、以前の延伸で岩室リハビリテーション病院前を経由する便ができ、その際に病院側に利用PRをした。今回の変更を機に、改めて病院にPRしていただきたい。（関係住民代表）  
⇒・そのように対応する。（会長）

○路線バスの最大乗車人数の状況について

- ・今回、事業者の変更に伴い車両が小型化する3路線について、最大乗車人数の状況を教えてほしい。（副会長）  
⇒・平成29年度及び30年度の調査において、以下の結果となっている。  
最大乗車人数 間瀬線：10人  
栄町線：11人  
曾根線：8人  
なお、マイクロバスは定員28人、ジャンボタクシーは定員9人であり、これらの車両で対応可能と考える。（事務局）

(3) その他  
発言なし

(4) 閉会

以上